

校内研修計画

山梨市立 日下部小学校

1 学校課題

- ・平成29年度に、6年生で「全国学力学習状況調査」、3・5年生で「山梨県学把握調査」2・4年生で「標準学力検査CRT」（何れも国語・算数の2教科）を行った結果、平均値を100とした場合、本校の全校平均は、国語が101.2、算数が96.7という正答率であった。このことから、特に算数において、「基礎的な知識及び技能の習得」が不十分であるという結果が明らかになった。
- ・「全国学力学習状況調査」では、国語Bが96、算数Bが90と、何れも全国平均を下回り、「知識及び技能を活用する力（思考力、判断力、表現力）の育成」に関して、より改善すべき課題が多いという結果が明らかになった。
- ・過去4年間、「望ましい学級集団」へと集団を高める取り組みを進めてきたこともあり、学習・生活両面において、自らの学級を集団として高めようという気風は高まりつつあるものの、家庭における自主学習においては、習慣として定着している児童とそうでない児童との差が大きく、二極化の傾向が見られるという課題が浮き彫りとなった。

2 研究主題

「確かな学力」を身につけさせる学習指導の研究

副主題

～「学級力」を高め、主体的・対話的で深い学びの実現による授業改善を通して～

3 主題設定の理由

本校では、昨年度「『確かな学力』を育てる学習活動の研究」を研究主題、「『学級力』を高め、主体的・対話的で深い学びをつくり出す学習活動の工夫」を副主題として研究を行った。

過去4年間、「学級力向上プロジェクト」の取り組みを行うことで、「主体的・対話的で深い学び」をつくり出すための素地となる「望ましい学級集団」を目指し、それぞれの学級で一定の成果を残すことができた。

一方、高まりを目指す学級力を背景に、「主体的・対話的で深い学び」を作り出すべく、理論学習・2本の授業研究・1人1実践を軸に研究を進めてきた結果、職員の中にも「主体的・対話的で深い学び」による授業改善の意識が芽生えてきた。しかしながら、取り組み1年目ということもあり、授業改善の意識を職員に十分に浸透させるには、更なる研究が必要であると言える。

上記のような本校の課題を解決し、確かな学力を保障するためには、新学習指導要領に明示された「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」が必須であると考え、本校は、本年度より3年間、山梨県教育委員会より「主体的・対話的で深い学び推進事業 推進校」の指定を受け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研究の機会をいただいた。

そこで今年度は、昨年度までの研究で定着しつつある「学級力向上の取り組み」を土台にし、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、「確かな学力」を身につけさせたいと考え、本主題を設定した。基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、協働的な学びを行うことにより、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育みたい。また、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に関する研究に取り組むことによって、本校の課題を解決し、ひいては学校教育目標の具現化を目指したい。

4 研究の具体的内容与方法

- ・授業スタイル（授業の流れ）の確立と実践
- ・「主体的・対話的で深い学び」の授業展開の実践
- ・新学習指導要領の学習
- ・特別支援教育，道徳，英語など今日的教育課題についての学習
- ・授業研究を通しての実践研究（研究授業・1人1実践）
- ・指導主事，学識経験者を講師とした学習会の開催
- ・先進事例の学習（できれば先進校の視察）

5 年間研修計画

研究主任 川崎 剛

時期(月)	研究活動	内 容
4月11日	・校内研究会①	・研究の方向性についての話し合い
4月18日	・校内研究会②	・県教委による事業の趣旨説明
5月16日	・校内研究会③	・研究主題・研究内容・研究組織・研究計画・授業者決定
5月30日	・校内研究会④	・主体的・対話的で深い学びに関する学習会
6月20日	・校内研究会⑤	・児童アンケート項目の検討 ・学級力向上プロジェクトアンケート項目の検討
7月 4日	・校内研究会⑥	・児童アンケート，教員アンケート結果の分析 ・授業改善のための全校統一視点の確認 ・基礎学力定着のための全校統一体制の確立
8月10日	・校内研究会⑦	・教育課程環流報告 ・今日的教育課題についての学習会（特別支援教育道徳・英語など）
夏休み中	・先進事例の学習会等	・先進事例の学習（講師招聘）
9月 5日	・校内研究会⑧	・全国学力・学習状況調査質問紙の分析
10月 3日	・校内研究会⑨	・部会ごと授業案検討
10月31日	・授業公開①（校内研究会⑩）	・研究授業と研究会
11月 7日	・校内研究会⑪	・部会ごと授業案検討
12月12日	・授業公開②（校内研究会⑫）	・研究授業と研究会
1月16日	・校内研究会⑬	・1人1実践報告会
1月23日	・校内研究会⑭	・学級力プロジェクト実践報告会
2月20日	・校内研究会⑮	・児童アンケート，教員アンケート結果からの変容及び成果の検証
2月27日	・校内研究会⑯	・1年間の研究の成果と反省
3月 6日	・紀要完成	

※ 授業公開の教科・担当者・学年は未定。指導主事は県教委に直接要請。（事業の関係による）

